

2023年4月15日 下野市自然に親しむ会

生物多様性 ・外来種対策

栃木県自然環境課

本日お話しする内容

第1部 生物多様性の保全

第2部 外来種問題



生物多様性？



生物多様性とは…

生物多様性→生きものたちの豊かな個性と繋がり

- ・ 生態系の多様性
- ・ 種の多様性
- ・ 遺伝子の多様性



生物多様性① 『種の多様性』

色々な種類の生きものが生息していること

身近にいる動物や植物、何種類くらい思い浮かびますか？



アマガエル



モリアオガエル



アズマヒキガエル

栃木県内の動植物は... **17,000** 種以上！

※地球上の生きものの種類は3,000万種

生物多様性②

『遺伝子の多様性』

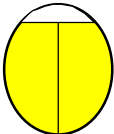
同じ種類の生きもののなかにも、色々な個性があること



全部
「ナミテントウ」



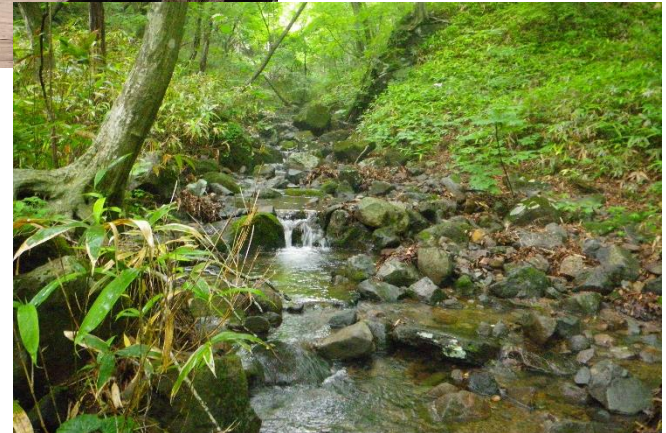
自然工房ゆりの木ウェブサイト

もし  だけが感染する病気が流行したらどうなるでしょう？

生物多様性③

『生態系の多様性』

森、川など色々な自然環境に応じた生態系があること



それぞれの環境でしか生きられない生きものがあります

生物多様性とは…

生物多様性→生きものたちの豊かな個性と繋がり

- ・生態系の多様性
- ・種の多様性
- ・遺伝子の多様性



生物多様性を守ること

→生態系, 種, 遺伝子の多様性を
守ること

『自然を守る』とか
『生きものたちを守る』だと、
きちんと伝わらないこともあるんだね

生物多様性？
なにそれおいしいの？



生きものたちのめぐみ



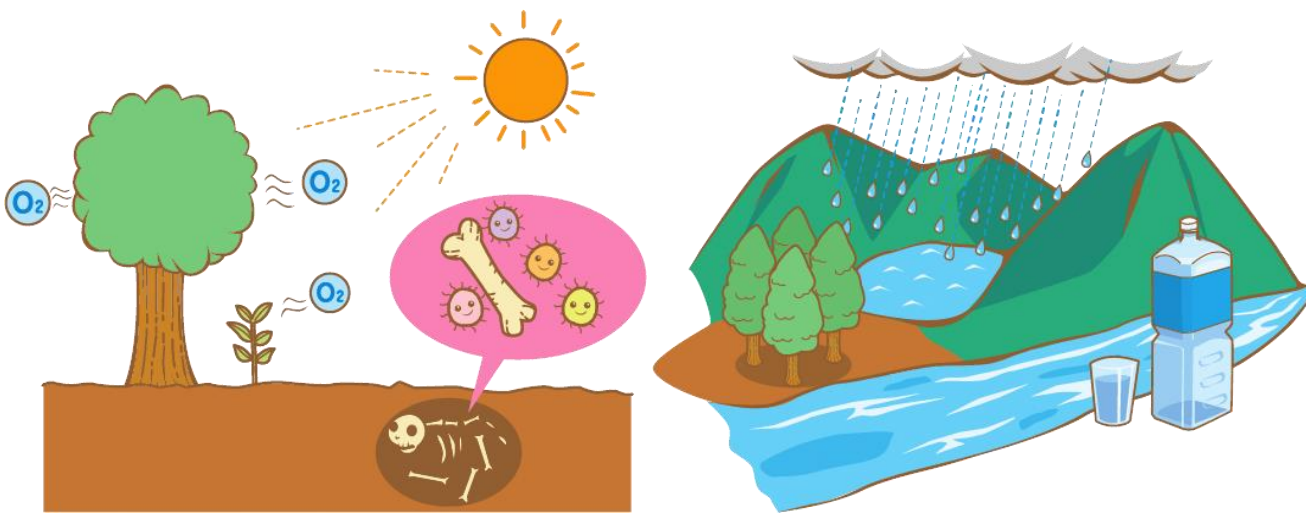
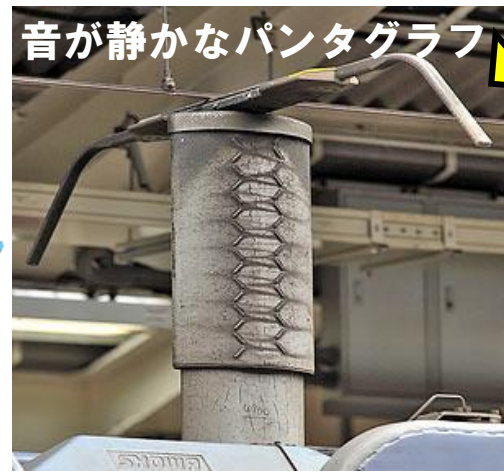
- ・ 大気、水、土壌
- ・ 食料、木材
- ・ 医薬品、科学技術
- ・ 地域性豊かな文化
- ・ 安全な暮らし（土砂崩れなどの軽減）

アフリカオオコノハズク くるるの野望
セブン-イレブンみどりの基金>わが街の
マイスター
かごしま生きものラボ



静かに飛ぶフクロウの羽

音が静かなパンタグラフ



私たちの生活は、『生物多様性』のうえに成り立っています

本日お話しする内容

第1部 生物多様性の保全

- ・ 生物多様性とは
- ・ 栃木県にある『生きものの繋がり』
- ・ 生物多様性の危機

第2部 外来種問題

栃木県にある『生きものの繋がり』

奥山



里地里山



都市



河川・湿地

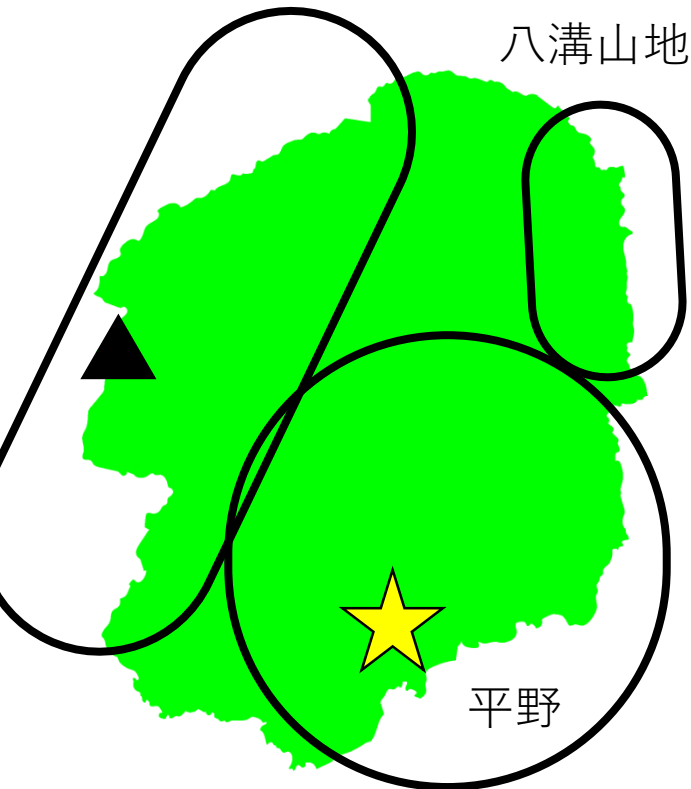


地形・気候



栃木県の地形 ~基本情報①~

日光、那須、足尾の山々



八溝山地

平野

白根山 : 2578m
渡良瀬遊水地 : 約10m
下野市役所 : 約56m
(県平均 : 461m)



奥日光の山
(男体山と中禅寺湖)



川の浸食でできた渓谷



関東平野

栃木県の気候 ～基本情報②～

- ・ 北西部の山地：日本海側気候
→日本海要素の植物も見られる
(チシマザサ等)
- ・ その他の地域：太平洋側気候



栃木県の水平的森林帯分布

日本森林立地図 1972、山中1991から作成



宇都宮市の
夏のカミナリ日数は
全国1位！！

栃木県にある『生きものの繋がり』

奥山



里地里山



都市



河川・湿地



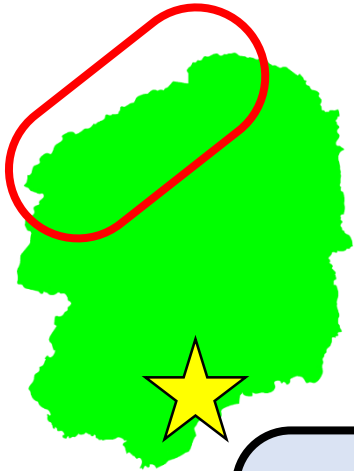
地形・気候

高山から平野まで、地形はバラエティに富み、気候も亜寒帯から暖温帯まで存在



奥山地域

～栃木県にある『生きものの繋がり』①～

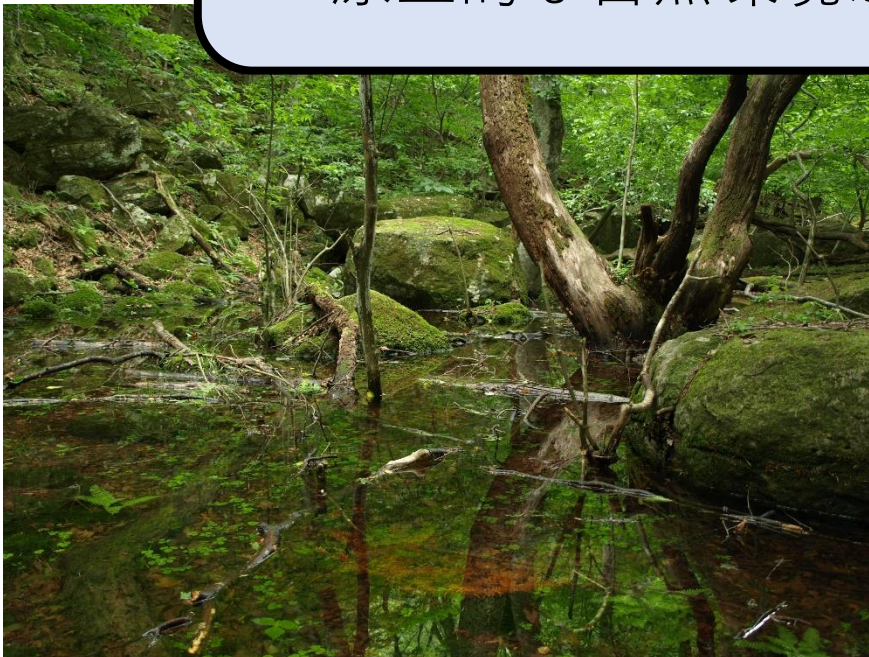


カモシカ



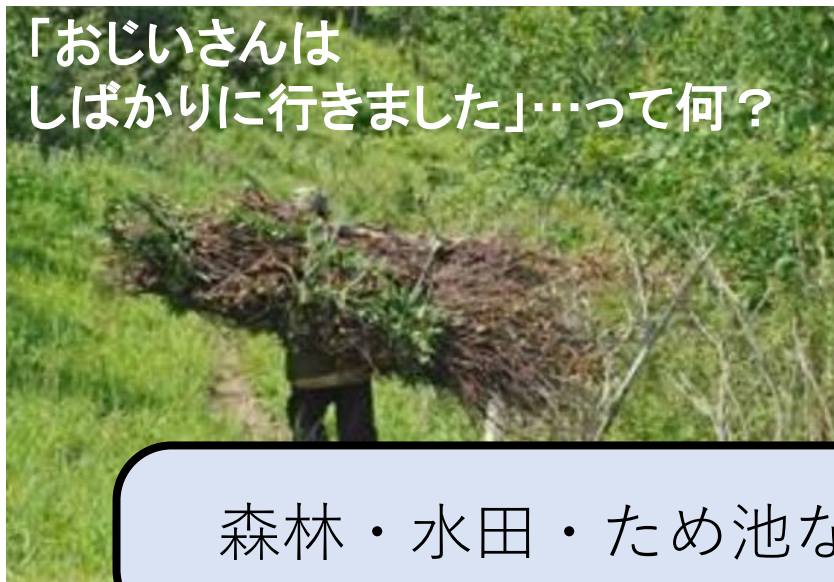
ツキノワグマ

原生的な自然環境が広く残されているエリア



男体山と中禅寺湖(奥日光)

里地里山 ～栃木県にある『生きものの繋がり』②～



おじいさんのしばかり



森林の地面まで日差しが届く



小さな草花にとって良い環境

森林・水田・ため池などが入り混じったエリア



都市地域 ～栃木県にある『生きものの繋がり』③～



都市に残された、公園などの緑地



Googleストリートビュー



栃木県にある『生きものの繋がり』

奥山

原生的な自然環境



里地里山

森林・水田・ため池など



都市

公園などの緑地



河川・湿地



地形・気候

高山から平野まで、地形はバラエティに富み、気候も亜寒帯から暖温帯まで存在



河川・湿地 ～栃木県にある『生きものの繋がり』④～

小田代原(奥日光)



塩原溪谷



森林、農地、都市を通り、海へと繋がる

れき河原(塩谷町)



カワラノギク



栃木県にある『生きものの繋がり』

奥山

原生的な自然環境



里地里山

森林・水田・ため池など



都市

公園などの緑地



河川・湿地

多様な水辺



地形・気候

高山から平野まで、地形はバラエティに富み、気候も亜寒帯から暖温帯まで存在



本日お話しする内容

第1部 生物多様性の保全

- ・ 生物多様性とは
- ・ 栃木県にある『生きものの繋がり』
- ・ 生物多様性の危機

第2部 外来種問題

生物多様性の危機

① 人の活動や開発行為

② 人の活動の縮小



③ 外来種

④ 気候変動・地球温暖化

生物多様性の危機①

① 人の活動や開発行為

- ・ 土地の開発、造成
- ・ 観賞、販売目的での捕獲など



下野市HP



乱獲により減少している植物は、
栃木県内で111種にのぼる

生物多様性の危機②

② 人の活動の縮小

里地里山：人が関わることで成り立ってきた自然



社会の変化などで人の関わりが減少

「おじいさんのしばかり」が
必要なくなった！！



写真右：カタクリの花。人が手入れを行っている里山の環境を好む

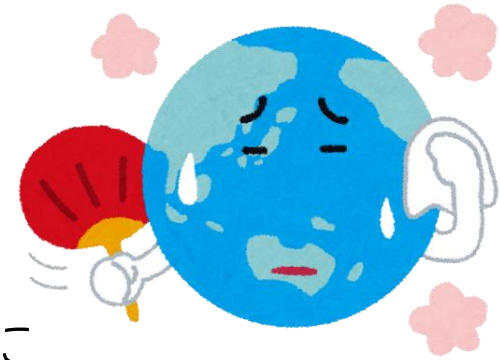
生物多様性の危機③

③ 外来種

あとで
説明するまる



生物多様性の危機④



④ 気候変動・地球温暖化

寒冷な地域でしか生きられない植物などに大きく影響



写真：寒冷な気候の高山帯に生えている植物たち

→温暖化で気温が上がっても、涼しいところに避難できない！

→絶滅の危機

生物多様性の危機

① 人の活動や開発行為

- ・ 土地の開発
- ・ 乱獲

② 人の活動の縮小

- ・ 人の関わり減少



生物多様性

③ 外来種

④ 気候変動・地球温暖化

高山帯の植物などに影響大

あたまの体操

なぜ、動物や植物を
絶滅から守る必要があるの？

あの生きものがいなくなっても
全然困らなそうなのに…



県の主な取組

○地域の生態系保全

- ・生態系保全上重要な地域の保全（自然環境保全地域など）

自然公園	13.3万ha
自然環境保全地域等	0.5万ha

県土の22%

- ・絶滅のおそれのある種の保全
（生息状況調査・レッドリスト策定
→普及啓発、事業者指導）

2023年3月にリストを改訂しました！



○自然の利活用・環境整備

- ・自然とふれあう環境の整備

○外来種対策

世界の動き ～生物多様性条約～

○2022年12月

昆明・モントリオール生物多様性枠組

2050年ビジョン、2030年ミッション

- ・ 2050年までに人と自然が共生する世界を目指す。
- ・ 2030年までに生物多様性の損失をくい止め、反転させる（＝ネイチャーポジティブ）

2030年ターゲット ...23個

- ・ 損なわれた自然の30%を回復させる。
- ・ 陸と海の30%を保護地域として管理する。
- ・ 外来種の侵入と定着を半減させる。 などなど

30by30

国の動き ～生物多様性国家戦略～

○2023年3月31日

第六次戦略「生物多様性国家戦略 2023-2030」

閣議決定

新たな世界目標「昆明・モンリオール生物多様性枠組」に対応した戦略

<ポイント>

- ・生物多様性損失と気候危機への統合的対応、社会の根本的変革を強調
- ・自然再生、OECM等による『30by30』の実現などで健全な生態系を確保
- ・自然資本を守り生かす社会経済活動の推進